

令和元年第2回定例市議会

行政報告

北海道恵庭市



第2回定例会が開催されるに当たりまして、第1回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

自衛隊の体制維持・強化について

はじめに、自衛隊の体制維持・強化について申し上げます。  
昨年12月に閣議決定された防衛計画の大綱及び中期防衛力整備計画においては、地域コミュニティとの連携の重要性や地域に及ぼす影響など実情に十分配慮された内容となっており、大変喜ばしいものとなっております。

本市といたしましては、駐屯地や隊員の存在が、市民の安全・安心や地域コミュニティの維持・活性化につながるものとして、市内3個駐屯地の拡充や自衛隊員の増強について、5月に北海道防衛局、陸上自衛隊北部方面総監部、陸上自衛隊第7師団などに対し、市議会とともに要望活動に取り組んだところであります。

今後におきましても、自衛隊の体制維持・強化を求める恵庭市民の会や北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会と連携を図り、国に対する要望活動を行うなど、積極的に自衛隊の体制維持・強化に取り組んで参ります。

さっぽろ連携中枢都市圏形成に係る連携協約締結について

次に、さっぽろ連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結について申し上げます。

本市では、今後想定される人口減少や少子高齢化などの社会経済情勢等を見据え、新たな広域連携の制度となる「さっぽろ連携中枢都市圏」の形成に向けた検討を、札幌市を含む近隣8市3町1村と進めて参りました。

昨年11月に札幌市が「連携中枢都市圏宣言」を行い、本年3月には、中長期的な圏域の将来像を示す「さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン」が策定され、本市も、3月29日に札幌市と連携協約を締結いたしました。今後は、構成市町村との密接な連携のもと、それぞれの特徴を活かした

がら、「圏域全体の経済成長のけん引」「高次都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に取り組み、人口減少に負けないまちづくりを進めて参ります。

平成30年度ふるさと納税寄付について

次に、平成30年度ふるさと納税寄付について申し上げます。  
平成28年度より実施の「ふるさと納税推進事業」については、平成30年度において、全国より2万6,190件、3億3,294万円と予想をはるかに上回る寄付が寄せられました。

また、全国的に過熱する返礼品競争を受け、総務省では制度の健全化に向け、新たな規制ルールを本年6月より実施することとし、ふるさと納税制度を活用したい自治体は、総務大臣による指定が必要となりました。本市も、新たな規制ルールに基づいた見直しを行い、総務省に報告をしたところ、ふるさと納税で特例の税額控除を受けられる自治体としての指定を受けました。

今後も、ふるさと納税制度を活用し、全国に本市の魅力を発信し、寄付金の確保に努めて参ります。

ホームページのリニューアルについて

次に、ホームページのリニューアルについて申し上げます。  
新しいホームページには、本市の「花のまち・読書のまち・子育てのまち」を視覚でイメージできるようスライド写真で表現したゲートページを設けるとともに、専用サイトとしてシティプロモーションとふるさと納税のサイトを設置し、併せて閲覧環境の変化に応じたスマートフォンやタブレット端末への対応と英語や韓国語などの5か国語の変換機能も加え、4月より運用を開始いたしました。

今後とも恵庭市の魅力や情報を積極的に発信するとともに、誰もが必要とする情報を容易に入手できるホームページの構築に努めて参ります。

まちづくり拠点整備事業について

次に、まちづくり拠点整備事業について申し上げます。

南島松地区住宅団地「スマートタウン・ふれる恵み野」につきましては、昨年10月末に造成工事が終了し販売を開始したところでありますが、本年5月31日現在で55区画中44区画が契約済みと好調な状況と伺っております。

次に、戸磯南工業団地整備につきましては、本年4月末に仮換地指定を行い、造成工事に着手し、同時に工業団地用地の販売も開始したところであります。現在、土地区画整理組合では、年末の工事完了に向け造成を進めているところでありますが、本市としましては事業の推進に向けた工業団地への企業誘致を進めているところであります。

次に、市営住宅柏陽・恵央団地建替事業につきましては、4月の地区懇談会にて、住民等の広く意見を取り入れた提言書が本市に提出されたところであります。その後、基本計画に係るパブリックコメントを実施し、成案化したところであります。今後は入居者の意向を踏まえた他団地等への移転を進め、また、併せて市営住宅の建替え事業手法等について検討して参ります。

市制施行50周年記念事業について

次に、市制施行50周年記念事業について申し上げます。

本市は昭和45年11月に市制が施行されて以来、来年に半世紀という大きな節目で意義深い年を迎えます。

市民とともに市全体で市制施行50周年を慶祝し、様々なPR事業や記念事業を検討し実施するために、6月7日に第1回恵庭市制施行50周年記念事業実行委員会を開催いたしました。また、推進体制であるプロジェクトチームなど市民との協働による取組も進めており、市制施行50周年に相応しい記念事業が展開できるよう努めて参ります。

旅券（パスポート）

次に、旅券（パスポート）窓口の開設について申し上げます。

窓口の開設について

旅券の申請・交付事務について、北海道から権限移譲を受け、本年7月1日に市役所1階市民課に旅券の申請・交付窓口を開設いたします。

申請及び証明書類の取得並びに手続き等が一括して行えることとなり、市民の負担軽減、利便性の向上が図られることから、円滑に事務が開始できるよう準備を進めて参ります。

地域公共交通(エコバス)について

次に、地域公共交通(エコバス)について申し上げます。

エコバスにつきましては、昨年度、路線及びダイヤの改編に伴う実証運行を実施し、併せて利用者等にアンケート調査を行うなど、運行の検証をしたところであります。

本年4月1日より、検証結果に基づく改善策として、「乗継券」の新設や「バス停の増設」のほか、「定期券の高齢者割引」、「スマートフォン定期券」などを導入し、本格運行を開始いたしました。

ごみの分別区分変更等の状況について

次に、ごみの分別区分変更等の状況について申し上げます。

ごみ焼却施設の稼働に合わせ、今年度からごみの分別方法を変更するとともに、粗大ごみについては事前申込制を導入したところであります。

4月以降、ごみの分別区分について市民の皆様から非常に多くの問合せをいただいておりますが、一方で排出されたごみの中には分別が不十分なものも数多く見受けられる状況であります。

このため、分別の適正化が図られるよう、今後も市民の皆様にご協力を呼びかけ、分別区分の周知に努めて参ります。

まちごとCOOL CHOICEの推進について

次に、「まちごとCOOL CHOICE」の推進について申し上げます。

市民や事業者の皆さんと一丸となって地球温暖化対策に取り組む「まちごとCOOL CHOICE」の推進につきましては、国の補助事業

も活用しながら、これまでに引き続き低炭素型サービスや製品などに関する情報提供や普及啓発を継続的に行うことで、自発的な行動の拡大と定着に努めて参ります。

風しんの追加的対策について

次に、風しんの追加的対策の実施について申し上げます。

今般、大都市圏を中心に風しん患者が増加していることから、本年2月、これまで定期接種の機会がなく他の世代に比べて抗体保有率が低い昭和37年4月2日生まれから昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、今後3か年計画で段階的に、風しん感染の拡大を防止する「風しんの追加的対策」を実施することとなりました。

予防接種法に基づく定期接種として、今年度の対象年代男性に、市より抗体検査およびワクチン接種の無料クーポン券を送付したところであります。

国が掲げる東京オリンピック・パラリンピック開催の令和2年7月までに風しんの排除を達成する目標に向けて、取り組んで参ります。

子どもの生活・学習支援事業について  
(恵み野地区)

次に、子どもの生活・学習支援事業について申し上げます。

様々な課題や困難を抱える子どもたちが、地域とのつながりを持ち、安心して暮らすことができるよう、基本的な生活習慣の習得や学習の支援に併せて、食事の提供などを行う身近な居場所として、NPO法人への委託により、平成29年度から恵庭地区・柏地区・若草地区の3地区において実施しております。

このたび、4地区目の実施として、5月22日より恵み野地区におきまして同様の委託方式により、新たに開設いたしました。今後も、子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所づくりを進めて参ります。

農業振興について

次に、農業振興について申し上げます。

農作業につきましては、雪解けも早く好天に恵まれたこともあり順調に進んでおり、昨年の台風第21号による被災農業者向け経営体育成支援事業でのハウスの再建等も7月までには完了する見込みであります。

酪農につきましては、5月17日と22日の2日間で市営牧場に市内外15戸の酪農家から206頭の入牧を終え、10月中旬まで放牧を行い乳牛の増体を図って参ります。

また、基盤整備につきましては、国営かんがい排水事業による西6線、西7線及び南15号排水路、道営農地整備事業として、西4線、西8線排水路の整備工事が開始されております。

道と川の駅花ロードえにわのリニューアル等について

次に、道と川の駅「花ロードえにわ」のリニューアル等について申し上げます。

4月22日に「花ロードえにわ」がリニューアルオープンしました。

地元の農畜産物を使ったカレーをはじめ、ベーカリーや各種テイクアウト、土産商品などを取り揃えており、大型連休中は10日間で約7万2,000人の来場がありました。

次に、恵庭農畜産物直売所の新築につきましては、4月18日に開催した「農畜産物直売所整備事業審査委員会」での審査結果に基づき、最優秀提案者を決定したところであり、今後、建築工事を行い、来年4月のオープンを予定しております。

消防車両の総重量超過について

次に、消防車両の総重量超過について申し上げます。

昨年、他市消防局において規定を上回る総重量で消防車両が運用されていた事実を受けて、本市におきましても昨年12月に重量を計測したところ、超過している車両があることが判明しました。その後、該当車両資機材の積替えや車検証記載事項の書換えなどにより現在は是正されましたが、本件に関して速やかな改善措置をとることができなかったこ

とについてお詫び申し上げます。今後は適切な車両の管理を行い、市民の安全安心なくらしの確保と信頼回復に努めて参ります。

以上、第1回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

なお、本議会に提案している議案等については、それぞれ上程の都度説明させていただきますので、よろしくご審議をいただきますようお願い申し上げます。